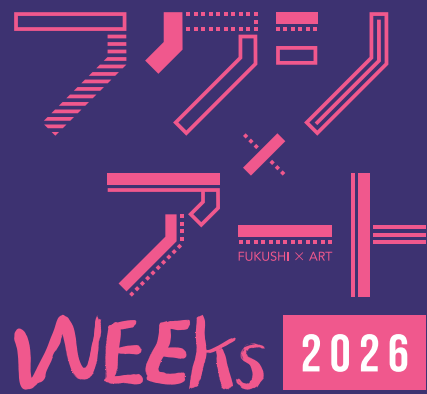




わたしたちの“まち”で、フクシとアートに出会う24日間
「フクシ×アートWEEKs 2026」は、障がいと共に生きる人々のアートが鳥取市中心市街地の商店街を彩っていく取り組みです。2019年より毎年開催してきた「フクシ×アートWEEK」。今年も、異なる切り口の4つの作品展とフォーラムやスタンプラリーなどの楽しいプログラムを展開します。
アートを通じて、いつもの“まち”がいつもと違って見えてくる。
このアートイベントが、障がいと共に生きる人々への理解と、誰もが楽しく暮らせる社会を考えるきっかけになれば幸いです。

フクシ×アートフォーラム 「アートの力」

主催 | あいサポート・アートセンター



手話通訳を行います。

11月15日(日) 15:30-17:00 入場無料

会場：鳥取県立生涯学習センター講義室(5F)

(県民ふれあい会館)鳥取市扇町21

多くの「アール・ブリュット(生の芸術)」の展覧会を手がけ、東京・中野の商店街では街を美術館に見立てた企画を開催するなど、長年障がいのある方々のアート活動に携わってこられた小林氏と、アーツカウンシルしずおかのチーフプログラム・ディレクターで様々な表現活動を長年紹介されてきた櫛野氏を交え、障がいのあるアーティストの魅力や可能性について考えていきます。

パネラー

小林 瑞恵 氏 社会福祉法人愛成会 理事長、アートディレクター、キュレーター

櫛野 展正 氏 アーツカウンシルしずおか チーフプログラム・ディレクター

妹尾 恵依子 あいサポート・アートセンター センター長／一般社団法人アトスペースからふる 理事長

MC 山下 弥生 FM鳥取

こばやし みずえ
小林 瑞恵 氏

社会福祉法人愛成会 理事長
アートディレクター、キュレーター

アール・ブリュット関連の展覧会をフランスやイギリス、オランダ等の海外や日本国内にて数多く手がける。2004年に障害の有無、年齢などに関わらず誰でも参加できる創作活動の場「アトリエpangaea: ばんげあ」(東京都)を立ち上げる。近年はアートや音楽、ダンスも入れたインクルーシブなワークショップを企画、開催にも取り組んでいる。2011年から東京・中野区で毎年開催されている「NAKANO街中まるごと美術館」の立ち上げから、現在も企画・運営等に携わる。2025年6月から現職。



くしの のぶまさ
櫛野 展正 氏

アーツカウンシルしずおか
チーフプログラム・ディレクター

2000年より知的障害者福祉施設で介護福祉士として働きながら、2012年より広島県福山市鞆の浦にある「鞆の津ミュージアム」でキュレーターを担当。2016年4月からは、アウトサイダー・アート専門スペース「クシノテラス」オープンのため独立。表現せずにはいられない人たちに焦点を当て、全国各地で取材を続けながら執筆や展覧会の企画などを行う。近年は「超老芸術」という概念を提唱し、静岡県文化振興施策にも取り入れられている。2021年1月から現職。



わたしたちの「まち」で、フクシとアートに出会う。



〈無題〉坂口真一郎(アトスペースからふる)

アートで繋ぐ、この“まち”の宝探し

「ま ち な か」
サテライトギャラリー



〈五臓圖〉坂口真一郎(アトスペースからふる)

ピックアップアーティスト
坂口真一郎 作品展

イロとりどり

～ 坂口真一郎の軌跡 ～

10月31日(土)－11月23日(月・祝)

会場：鳥取市中心市街地商店街

主催 | フクシ×アートWEEK実行委員会(事務局：アトスペースからふる)

実行委員会 | 鳥取市、鳥取県、鳥取市商店街振興組合連合会、

鳥取市中心市街地活性化協議会、十人十色、鹿野第二かちみ園

特別協力 | あいサポート・アートセンター

鳥取県は一とふる
アートギャラリー合同展

“はーとを
ふるわせて”

“まち”に彩りを
シャッターアート

“まち”の宝探し
スタンプラリー
STAMP RALLY

フクシ × アートフォーラム

「アートの力」

11月15日(日) 15:30-17:00

会場：鳥取県立生涯学習センター

小林 瑞恵 氏

社会福祉法人愛成会 理事長
アートディレクター、キュレーター

櫛野 展正 氏

アーツカウンシルしずおか
チーフプログラム・ディレクター

入場
無料



アートから生まれた、
アートの芽吹き
アートカル展

フクシ×アートWEEKs 2026の最新情報はここから



website



facebook



instagram



X(twitter)

お問合せ

フクシ×アートWEEK実行委員会

鳥取市元町101(アトスペースからふる内) TEL：0857-35-0191 E-mail：artspacecolorful@gmail.com

フクシ×アート
WEEKs 2026
YONAGO

連携開催

米子で今年初開催！9月18日(金)－10月18日(日)

まちなかアート展、鳥取県は一とふるアートギャラリー合同展 他

企画・運営：フクシ×アートWEEK YONAGO 共同プロジェクト[(社)福]もみの木福祉会、NPO法人あかり広場、SOI STANCE、(一社)COOD CREATORS 事務局：(一社)COOD CREATORS



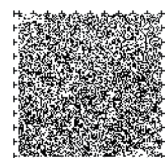
＼ 同時期開催中 /

TOTTORI SAND ART

11月7日(土)－15日(日)・29日(日)

2025年に始まった、鳥取市中心市街地の
店舗・空き家・路地・公共空間を舞台にし
た、9日間の回遊型アートイベント。

主催：鳥取市中心市街地活性化協議会 TOTTORI SAND ART実行委員会



スマホアプリ「Uni-Voice」で
読み取るにより、ちらしの情報を
音声にてお聞きになれます

告知

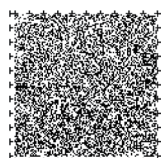
あいサポート・アートとっとり展

本展

東部巡回展

西部巡回展

会場：鳥取県立美術館 会場：鳥取県立博物館 会場：米子市美術館
2027年 2027年 2027年
1月9日(土)－1月17日(日) 1月23日(土)－1月31日(日) 2月13日(土)－2月20日(日)



スマホアプリ「Uni-Voice」で
読み取るにより、ちらしの情報を
音声にてお聞きになれます

展示 **ピックアップアーティスト 坂口真一郎 作品展「イロとりどり」～坂口真一郎の軌跡～** 10

10月31日(土)～11月23日(月・祝) 10:00-17:00 入場無料
※11月2日・9日・16日 休館



WEEKs 2026 特設ギャラリー (鳥取市戎町501 [島根銀行旧鳥取支店])
特別協力：島根銀行鳥取支店

今年のWEEKsピックアップアーティストは坂口真一郎(さかぐち しんいちろう)。鳥取市元町にあるアートスペースからふるで創作活動に取り組んでいる。短時間の制作で大きな作品を描き上げ、初めて見る写真や絵画などを一瞬にして自分の世界で表現することができます。また缶のラベルなどを詳細に記憶しており、紙に焼き付けるかのように描く姿に驚嘆します。まるで北斎やピカソのような彼独自の色鮮やかな世界と溢れる才能をとくにご覧ください。

あいサポート・アートとっとり展 平成28年度 美術部門金賞、令和元年度 美術部門銀賞/稲川芸術祭 稲川賞Award2025



展示 **交流から生まれた、アートの芽吹き アートクル展** 11

10月31日(土)～11月23日(月・祝) 10:00-17:00 入場無料
※11月2日・9日・16日 休館

ギャラリーからふる (鳥取市元町101 アートスペースからふる2F)

参加施設：こども園かける、いなば幼稚園・保育園



教育や保育の場に障がいのあるアーティストが
出向き、子どもたちと一緒にアート体験を行う活動「アートクル」。奈良県で生まれたこの取り組みを、鳥取県でも行っています。今年参加した園児たちの作品を展示します。

協力：一般財団法人たんぽぽの家

展示 **まちなかアートポスター × 鳥取県立バリアフリー美術館**

若桜街道商店街・鳥取本通商店街・新鳥取駅前商店街等
商店街のショーウィンドウに鳥取県立バリアフリー美術館からピックアップしたアートポスターを展示します。アートがいつものまちに溶け込み、日常となるように、そして垣根を取り払うように。全12作品、120枚。



参加施設：アートスペースからふる、十人十色、鹿野第二かちみ園

連携事業 **麒麟のまち・ひと未来プロジェクト きらめきアート展**

10月9日(金)～10月23日(金) 9:00-17:00 観覧無料
※最終日15:00まで

一昨年から開催している「きらめきアート展」が今年もフクシ×アートWEEKs 2026の会期前に開催。

会場：鳥取城跡・仁風閣展示館、城下町とっとり交流館 高砂屋、鳥取市文化センター、
鳥取市歴史博物館やまびこ館 ※開館時間等は各会場にご確認ください

出展団体：アートスペースからふる、十人十色、鹿野第二かちみ園

主催：(一財)鳥取市教育福祉振興会 共催：(公財)鳥取市文化財団 問合せ先
協力：あいサポート・アートセンター、フクシ×アートWEEK実行委員会 鳥取市文化センター (TEL.0857-27-5181)

展示 **アートで繋ぐ、この“まち”の宝探し まちなかサテライトギャラリー**

10月31日(土)～11月23日(月・祝)

参加施設：アートスペースからふる、十人十色、鹿野第二かちみ園

商店街のお店の中にアート作品を展示します。それぞれの空間のために選
び飾られる作品は、いつも立ち寄るお店の様子を少し変えるかも。もちろん、
展示をきっかけにはじめてのお店に足を運んでみるのも◎

【開催店舗・営業時間】※営業時間は各お店にご確認ください

- ②オーガニックスタイル水越屋(水曜・木曜定休)
- ③鳥取信用金庫本店営業部(土曜・日曜・祝日定休)
- ④鳥取市移住・交流情報ガーデン(水曜定休)
- ⑤てとてと(木曜定休) 11/10～
- ⑥cafe SOURCE(要オーダー、無休)
- ⑦絹の館 さーびす(第2火曜、第1・第4水曜定休)
- ⑧Am's(無休)
- ⑨島根銀行鳥取支店(土曜・日曜・祝日定休)



展示 **鳥取県は一とふるアートギャラリー合同展 は一とをふるわせて 6** 12

10月31日(土)～11月23日(月・祝) 10:00-17:00 入場無料
※11月2日・9日・16日 休館



ギャラリーHugs(鳥取市元町121定有堂ビル1F)
認定ギャラリー運営団体
アートスペースからふる、もみの木福祉会、
あかり広場、十人十色、鹿野第二かちみ園

主催：あいサポート・アートセンター

あいサポート・アートセンター

今年も、障がいと共に生きるアーティスト達の作品を気軽に鑑賞
できる「鳥取県は一とふるアートギャラリー」の合同展を行います。
フクシ×アートWEEKs 2026のテーマ「イロとりどり」にあわせ、色
鮮やかでカラフルな作品たちを展示します。



展示 **“まち”に彩りを シャッターアート**



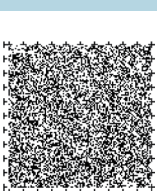
地元アーティストと障がいと共に生きるアーティスト
による共同作品。まちなかを探して見つけて下さい。

参加アーティスト：sarapo、品岡トリ、アートスペースからふる所属アーティスト達

ギャラリーHugs(はぐす) OPEN!

あいサポート・アートセンター東部拠点併設ギャラリーとして10月31日にグランド
オープン。詳細はあいサポート・アートセンターの公式WEBサイトやSNSで公開
していきます。

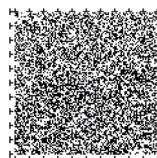
〒680-0037鳥取市元町121定有堂ビル1F 開所日/平日 9:00～17:00



スマホアプリ「Uni-Voice」で
読み取ることにより、ちらしの情報を
音声にてお聞きになれます

＼ 景品がもらえる /
“まち”の宝探しスタンプラリーを開催! 10 11 12

「フクシ×アートWEEKs2026」期間中に3つの展示会場(ギャラリーからふる・ギャラリー
Hugs・WEEKs特設ギャラリー)を巡ってスタンプを集めていただくと、豪華賞品(抽選)をはじ
めとした景品を参加者全員にプレゼントします。詳しくはホームページ・SNSをご覧ください。



スマホアプリ「Uni-Voice」で
読み取ることにより、ちらしの情報を
音声にてお聞きになれます